



OB 会だより

国臨協 OB 会関東信越支部

平成 28 年 9 月 1 日
発行責任者：岩村義昭
編集責任者：三浦隆雄
国臨協 OB 会事務局
千葉県市川市東国分 2-1-26
TEL：047-372-0713



OB 会総会・懇親会の報告

国臨協 OB 会関信支部の総会・懇親会が去る 6 月 4 日（土）アルカディア市ヶ谷（私学会館）において開催された。会員 38 名と国臨協関信支部・本部・技師長会の各役員の出席を得て盛大で楽しい集いであった。

総会は、式次第に従い岩村会長の挨拶と平成 27 年度経過報告、会計報告、予算案、会計監査報告、新役員選出があり、それぞれ原案どおり満場一致で承認された。岩村会長より、本会の会員が 113 名となったこと、長寿祝いの対象者が 4 名であったこと、関信支部の協力を得て OB 会だよりに施設紹介（古巣は今）を企画していることが報告された。

ついで、技師長会、本部、支部役員の挨拶、新入会員の紹介などで総会は終了した。

懇親会では中田章氏の乾杯の音頭で始まり、しばらくは懇談会食。宮野勝秋氏より提供された過去の総会ビデオ、懐かしのカラオケ

メロディを楽しんだ。そして、いつものように国見忠義氏、油井慎暉氏の名司会によりカラオケと、出席者全員の近況報告などで大いに盛り上がった。

最後は、恒例の記念撮影と会員が健康で来年も元気に再会できるよう誓って散会した。



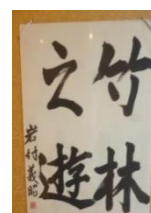
《大文化祭》



昨年より始まった「大文化祭」には、会員の趣味、仕事などが実物や写真で展示され会に彩りを添えた。出展者は、藤川淳策氏（雁木）、宮崎澄夫氏（写真）、岩村義昭氏（書）



今野氏（手品？）



清子作り





総会返信けがきより

近況報告

受付順・敬称略

山崎将宏：職業：農業（耕作面積約 50 坪）
趣味：診察券の蒐集、交流の場：医院の待合室という訳で元気でおります。

福島利光：定年後 23 回目の夏：知力・体力の衰えを感じながらも、往復 4 km 弱を約 50 分かけてのウォーキングは、日課としてまだ続けられそうです。

鈴木良子：一病息災で日々過ごしております。皆様にお会いできるのを、有難く思っております。

渡邊純夫：毎年大変お世話になります。ありがとうございます。楽しみにしています。

カラ元気の毎日、ひたすら酒飲んで 72 歳、野垂れ死にが来ます。行くと元気になります。

米屋乃夫子：尺八、ゴルフその他楽しんでいます。

河村静枝：OB 6 年目に入りました。

今回は都合悪く、欠席させていただきます。皆様によりしくお伝え下さいませ。

浅里 功：現在、臨床研究部に勤務しています。基礎研究の補助ですが、一年が過ぎ、ようやく慣れてきました。

多田彊平：体調悪く、出身母体千葉病院（現国立千葉医療センター）に入退院をくり返しております。元気な頃にやっていた、いろいろな活動が出来なくなると「老い」というものはこういうものかと、実感しています。来年は出席できるよう努力いたします。ご盛会をお祈りいたします。

古家正道：相変わらず週二日、後輩の為大学で働いています。

嶋 博：相変わらず暇があれば、庭の草花の世話と大洗丸の船長と釣り方について、談義を交わしながら、元気に海釣りをしております。また、OB 会だよりを、楽しく拝読させて戴いておりますが、編集にあたっておられる役員の方々に、深く感謝申し上げます。

目崎芳朗：体調は良好。元気で活動しています。当日は都合つかず、欠席します。

吉田正勝：毎年変わらず元気に過ごしております。

深澤文子：昨年 9 月、63 歳にして初孫に恵まれました。超未熟児 868 g で生まれた孫は、現代の医学と、スタッフの皆様に助けられ、すくすく成長中です。本当に感謝しかありません。孫が出来て以来、生きとし生けるもの全てが愛おしいです。自分の子の時には、忙しすぎました。育児休暇も有りませんでしたねえ。

菊池寿美子：残念ですが、都合がつかず欠席いたします。

下杉彰男：歳相応に静かな日々を過ごしています。ただ、独身高齢者には、良友ではなく病魔がすり寄って来るので、あまり楽しいことではないですね。

椎津 稔：H28.3.31 に 58 歳から 10 年勤めた民間病院を退職し、遊びまくっております。

小坂 諭：筋トレ、水中ウォーキング、船釣り、花・鳥の撮影、Facebook への投稿に明け暮れています。時間に余裕のある方は、認知症の予防に有効な Facebook をぜひ始めて下さい。

松本はつ代：まずまず元気にしております。相変わらず猫の額程の畑を楽しみ、かつ食卓に貢献(?) しています。

相賀静子：毎日元気? にしております。いつも毎年 6 月に出席できるだろうか、体調に注意していますが、1 年 1 年体のどこかに変化が出ています。医師は年（令）相応だと云います。本年もよろしくお願い致します。

益子満男：何とか、息災に毎日を送っております。皆様のご健勝を祈ります。



総会返信がきより

近況報告

受付順・敬称略

坂本 修：週1日の仕事、週2日のソフトボールの練習と試合、朝夕2回犬の散歩、家庭菜園、花壇の手入れなどで、結構自由気ままに暮らしているので、暇で退屈だと感じることはありませんが、体力の衰えは感じるようになりました。

永井英司：幹事ご苦労様です。当日地域での会合があり、出席できません。皆様の健康と会の繁栄を祈っております。皆様によろしくお伝え下さい。

中島 治：おかげ様で、健康にも恵まれて、第二の人生をエンジョイ中です。

計良秀世：最近目が不自由となり（原因不明のブドー膜炎）日常生活に差し支えあり、年齢のせいか、仕方がないか、俳句・川柳・短歌で心の視野を広めています。ゴルフ断念。

—花束をトキにあげたし母の日に—

上杉健治：介護支援サポーターとして、老人ホームで人生の大先輩と将棋相手を楽しんでいます。

杉崎 登：この時期は田植え等があり、申し訳ありませんが、欠席いたします。ご盛會を祈ります。

古座野行夫：白内障の手術をしてから、眼の具合があまり良くなく、最近では緑内障の疑いが出てきました。

油井慎暉：相変わらず癌とピロリ菌を、毎日探しています。

山本優美子：元気です。当日受付お手伝いいたします。

大脇佳則：趣味を楽しむ毎日です。

並木信治：5月、6月は高齢者実態調査で、65歳以上の方を訪問しています。（今日5/21は26世帯でした）仲々、頭に記憶されませんが、月～金曜日はラジオ講座で勉強しています。皆様に宜しくお伝えください！

熊井健晴：あいかわらずの腰痛に悩まされています。

宮野勝秋：ビデオカメラに凝っています。ソニーVG-10、VG-30、GWP-80とAXP-35。今ソニーAX55を買うか又はR-10（これはデジカメ）で迷っています。撮影して編集が大変ですが、地域の方に喜ばれています。

宮崎澄夫：今年の冬は北海道（知床）のオオワシ、オジロワシを撮影しました。早朝6時にクルーザーに乗船し、雄大な自然をカメラに収めました。

壺屋祥三：相変わらず腰痛に悩まされ、外出を控えておる次第です。

今村ちさ：仕事の調整がつかず、今回は欠席いたします。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

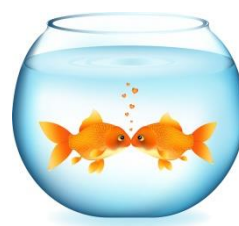
秦 政行：仕事とスポーツに頑張っています。（テニス、ゴルフ）今回の総会は、孫の運動会と重なりましたので、欠席させていただきます。

木下忠雄：相変わらずの西武学園（言語聴覚士、義肢装具士科）の学生に日々勉強をさせてもらっています。年齢相応の生活です。総会で皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。

田島紹吉：元気でやっています。神経センター4日勤務と3日の遊びで一週間が早いです。特に旅行は車を利用して、時間があるとすぐ出かけます。旅行のプラン作りが好きになってます。

和田佳子：月2回ノルディックウォークをしています。

渋谷千春：ご連絡遅くなり、申し訳ありません。当日は重要な予定があり出席できません。よろしくお願い致します。



総会返信はがきより

近況報告

受付順・敬称略

鈴木知恵子：返信遅くなりました。相変わらずの日々を元気に過ごしております。

山下幸作：お陰様で元気で暮らしています。今後ともよろしくお願い致します。

宮田利雄：老年者独特の、身体各所の痛みを抱えながら、今のところ平穏に過ごしております。

三橋文子：3月31日に右股関節の手術をしました。体調が回復したら、左膝の手術をする予定です。

堀口日出子：家族6人の主婦をしており、何となくあわただしい毎日です。

田上高德：九州の宮崎の日南で母親の介護と、田畑の草取り。千葉での5人の孫の世話と、週2回のテニスとスポーツジム通いと家庭菜園をやって暮らしています。

高野友丈：まだ特養にて就労中です。が将来の為に家庭菜園も兼業中です。ご家族、親戚、知人等で介護が必要な方でお困りの方、是非早めに連絡・相談ください。

今野清子：お陰様で、元気にサークル活動・ボランティア・仕事と忙しくしております。

松田常次郎：農作業など・・・元気です。

佐藤蓉子：元気で参加出来ることがうれしいです。

役員の皆様ご苦労様です。今年もよろしく。

小松和典：ひと冬、がんばって大嫌いな“歩き”を日課にしてみました。腹に変化を認めませんでした。 ～～残念!! ヤハリ、ライザップかな!?

佐藤乙一：筍（タケノコ）生活。昔は衣類を売って米麦を買った時代の話。これを私の現在に当てはめれば、私より若い人が先に天国に召ねかれている。一人また一人と。これが筍の皮の如しというわけ。今や筍に皮少なし、はて! あとはどうなるのかナ。

片山紀美代：歳を重ねると共に、病院通いが増えています。腰の激痛で夜目が覚めることも度々。

奥田 勲：皆さま、お元気でお過ごしでしょうか。毎年6月の第1週、土曜日のこの会に参加させていただくのを楽しみにしているのですが、昨年に引き続き、今年も技師会関係の仕事で、山陰地方に出かけており、参加が叶いません。まことに申し訳ありません。今後ともよろしくお願い致します。

福元幸子：先約があり失礼します。相変わらず旅行・運動それに健康マージャンが加わり、元気にしています。

中野正直：当日、都合により出席できません。相変わらず貧乏ひまなしです。

小林和博：おかげさまで、元気に過ごしております。町会の役員をつとめています。

国見忠義：二人の介護と、日々の掃除・洗濯・炊事と忙しく過ごしております。息抜きに友人とゴルフを月1回誘って頂き、ストレス発散するとともに、夜は一人で晩酌しながら野球中継。巨人が勝つと勝利の美酒2杯追加です。会員の皆さん健康が一番。お金が二番。呉々もお体を大切にお過ごしください。

坂牧紀一：現在家を建て替えのため仮住い。不自由な生活しています。相変わらず、歩き、飲み、野菜作りを楽しんでいます。

軍司光夫：相変わらず頑張っています。

今回は都合により欠席します。皆様方によろしく。

高野 了：認知症の姉の介護をしています。

大野 清：会員の皆様、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。会員名簿が届き、先輩や同僚を懐かしく思い出しています。日頃は仕事、ボランティア、趣味活動などで忙しく過ごしています。ボランティアは月数回活動しています。利用者から「パワー」を頂いており、頑張るエネルギーになっています。

藤川淳策：町田市の健康づくり推進委員を始めることになりました。時々プールに行き泳いでいます。

総会返信がきより

近況報告

受付順・敬称略

原田武江：いつもお世話になり有りがとうございます。「OB会だより」を見ておりますと、皆さん立派だなあとと思っています。私はだんだん体が言う事聞かなくなっていますが、何とか元気な生きて行きたいと思っています。

斉藤信一：週二日、学生と楽しく過ごしております。

三浦隆雄：野球のブロックサインのように、目、耳、口、肩、腰に難がありますが、週4日の仕事に励んでいます。真田丸にハマっています。

片山栄二：あと半年で70歳になります。今のところ、元気にしております。

大貫経一：今年の家庭菜園はジャガイモを中心としました。品種は「きたあかり」と「いんかのめざめ」の2種。土づくりが3年目となり、どの位の収穫になるのやら。

中村春木：現在、国際医療通訳アカデミーと、神田外語学院で、臨床検査・疾患・解剖等医療についての学科と、通訳技術を教えています。出来ない人に興味を持たせて、ついてこさせることは大変な事ですが、それができた時の喜びは大きく、やりがいのある毎日です。仕事がオフで空いてる時は、外国人に日本文化を紹介します。歌舞伎・能・相撲・日本庭園・茶室・お台場等を案内しています。

岩下浄明：生活習慣病の予防のために、食生活・適度な運動をしています。

石川修子：退職後、仕事を続けておりますが、そろそろ体力・知力を考えると、引退の時期かと思わされるこの頃です。老化する身体を鍛えようと太極拳に励んでおります。OB会の皆さんにお会いするのを楽しみにしております。

永井利昌：自治会長を引き受け、種々用事の多い日々を送っています。皆様によろしくお伝えください。

安藤文次：元気らしく振る舞っています。

岩村義昭：月2回里山の草刈、伐採、フィールド活動の手伝いに行っています。美味しい空気、木々の緑に囲まれると、元気になります。

小原千秋：最近特に年取ったなーと感じています。昼テレビを見ていると、すぐ眠くなり横にゴロリ。夜はトイレに1～2回は必ず起きます。“卓球する楽しさ、働く意欲”はまだあるのだけど・・・。

いつまで続くかわからいが、体に気をつけて今後の人生を楽しく過ごせればと願うのみです。とりあえず、第一目標の2020年東京オリンピックまでは、この眼とこの脚で頑張ろう。皆さんもファイトファイト。

オリンピック見に行きましょう。



お知らせ

本年度の新入会員の皆様を紹介します。

今後のご活躍をお祈りいたします。

高橋康之さん

水島美津子さん

和田弘夫さん



超高齢化時代の健康長寿

(群馬県・高橋正雄・元がんセン中央病院)

長いこと、OB会誌の紙面にご無沙汰していたことと、十数年来続けてきたマイブログ「臨床検査の光と影」は、臨床検査現場を離れて四半世紀も経つと、さすがに休眠状態のままになっています。そのため、今までに二度程「体調が悪いらしい」との噂が流れたそう、脳の衰退以外は、なんとか歳相応との診断。必要があつて書き留めていたデータを投稿しました。

超高齢化時代の到来、未来を見据え、なにかの話の種にでもなれば幸です。

日本人の平均寿命の変遷

明治以前の平均寿命、定かではありませんが宗門帳・過去帳などで江戸後期は **20 歳台** とか。

明治 3 年 男性 **24.46 歳**

女性 **28.92 歳**

明治 19 年 総人口 **3,850 万人**

死者 **938,000 人**

人口 1000 人当たり **24.3 人**

(コレラ・結核・腸チフス・赤痢・痘瘡など)



2015 年の平均寿命

昭和 22 年 男性----**50.06 歳**(終戦 2 年後)

女性----**53.96 歳**

平成 27 年 男性---- **80.79 歳**(世界第 4 位)

女性--- **87.05 歳**(世界第 2 位)

◎ 厚労省の発表によると、日本人の平均寿命は過去最高を更新、1 位は男女ともに香港。

ちなみに平均寿命とは、出生時、つまり 0 歳児が何年生きられるかの平均余命を、平均寿命といいます。平均寿命更新の理由として、がん・心疾患・脳血管疾患による 3 大疾患の死亡者の減少や、予防・治療の進歩・禁煙・メタボ症候群への対策強化などによるものとされます。

3 大疾患で死亡する確率は、女性----**46.92%**、男性----**51.60%**で、とくに定年退職後の生活習慣、食事・睡眠・社会交流・適度な運動・認知症予防などが重要。ただし高齢者の過度な運動は、かえってリスクが高まるとの報告もあり要注意です。

日本の百歳以上の変遷

江戸時代の百歳以上は、お寺の過去帳や宗旨開帳を、また毎年庄屋などが把握してお上に届け出るしきたりによるものか？

1870 年-----93 人？

1963 年-----153 人 (昭和 38 年)

1985 年----1,740 人

1995 年----- 1 万人突破(平成 7 年)

2012 年-----5 万人突破

2015 年-----6 万 1,680 人

内訳---男性----- **7,840 人**

女性-----**53,740 人**

(前年比・**2,748 人増**)

*天晴れ日本の女性たち！それにしても、健康長寿の百歳であつてほしいものです。

百歳に銀杯贈呈

政府は毎年、百歳のお祝いに 1 個 **7,600 円** の銀杯を贈呈していましたが、余りの多さに、今年度から半額の **3,800 円** の銀メッキに変更、今年度予算も半額の **1 億 5 千万円** に減額しました。

65 才以上一人暮らしの推移

1980 年 男性-----19 万人-----4.3%

女性-----69 万人-----**1.2%**

2010 年 男性-----139 万人-----11.1%

女性-----341 万人-----**20.3%**

2015 年 総計-----624 万人-----25.2%

*凄い！日本の女性たち。一方高齢者の単身世帯が急増、閉じ籠りは危険、お散歩や地域サロンなどで積極的に交流することで心身

共に機能改善。

*一人暮らしの認知症患者は全国で35万人

80歳～84歳-----14.6%

85才以上-----27.3%



認知症の現実

1906年 アルツハイマー型認知症報告
フロイス・アルツハイマー（ドイツ人）

1984年 アミロイドβ発見

2004年 「痴呆」を「認知症」に変更
「世界では3秒間に1人が発症」
(慶応大学,佐渡充洋教授)

2014年のコスト

介護費用、14兆5千億円（英国の6倍）

内訳 医療費----1兆9千億円

介護費----6兆4千億円

家族の補償費----6兆2千億円

2025年には19兆4千億円に（推定）

* 認知症のいる家族の無償介護時間は
24,97時間／週
一人の患者にかかる無償の介護費用
382万円／年間

年代別 認知症高齢者数

1995年-----126万人

2000年-----156万人

2005年-----186万人

2015年-----262万人

2020年-----292万人

*18歳～64歳以下の若年性認知症

2017年---10万人当り---47,6人
総数37,800人

NHKスペシャルTV...認知症患者

2025年-----700万人(推定)

2050年-----800万人(推定)

65才以上 認知症出現率

65歳～69歳-----1.5%

70歳～74歳-----3.0%

75歳～79歳-----7.1%

認知症による徘徊の実態

◎ 徘徊者の人権と尊厳を損なわないために、
通称「お散歩」にしようとの提言もありますが、
警察庁によると2015年の行方不明者届け
出のうち、認知症が原因の徘徊は、前年比
13%増で、3年連続最多を更新しています。

2013年 行方不明届-----1万322人

死亡確認-----388人

2015年 行方不明届-----1万2,208人

死亡確認-----479人

所在不明者-----150人

*ちなみに、群馬県の認知症による行方不明
者数は47都道府県中、ワースト18位でした。

市町村合併で広範囲になった当市でも、認
知症で行方不明者が1ヶ月に6人もでて、な
かには自転車に乗って行方不明になり、翌日
保護された例もありました。

徘徊者の保護と生存率

徘徊当日保護-----82.5%

翌日保護-----63.8%

3日～4日保護-----21.4%

5日以上で生存困難

いかに早期保護が重要か

徘徊者の事件・事故

◎ 高齢者の高速道路逆走・ブレーキとアク
セル踏み違いでコンビニへ突入・万引き(前頭
側頭葉変性症)・住居侵入・失火、最近では徘徊
者のストーカーが問題になっています。とり
わけ鉄道事故死では、東京地裁で、介護すべ
き妻（MCI＝初期認知障害）と、別居中の
息子に責任があるとして、700万円の損害賠
償の判決、控訴審ではJR側にも責任がある
と半額の350万円の判決、最高裁で無罪には
なりましたものの残された課題は、山積した

ままです。

ちなみに、国土交通省によると **2014 年**の認知症患者による鉄道事故死は **28 件**、うち **22 人**が列車にはねられて死亡しています。



化石のつぶやき

◎ 昨年、市の広報で高齢者福祉推進委員会・市民委員の公募が目にとまり、福祉や介護にまったく携わったことのないことを承知で、認知症を重視した小論文を提出したところ、3 年任期で委員に委嘱されました。19 人の委員は、医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護師会・介護士会・社会福祉協議会など、専門分野の錚々たる代表者であることと、委員中最高齢とあって、正直たじろぎました。

委員会に付託された課題に必要なデータとしてマスコミ数社からネット収集していますが、第 2 回目の委員会で、徘徊者保護対策に GPS の運用を提案したところ、2 か月後に本格導入になりました。以後、防災無線での徘徊者のお尋ね放送がなくなりました。

任期最後の委員会まで、高齢者福祉に資するさまざまなツールを次々提案していきます。

また、収集したこれらのデータも、退職以来続けてきました、企業や地域センター・公民館・老人会などの健康講座やセミナーにも活用しています。

最初の頃は黒板にチョークで、次は模造紙にフェルトペンで、青白フィルム、ポジカラーフィルム映像から、やがてパワーポイント画像へと変遷しました。

パワポの利点は、講演のシナリオ代わりになり、医療現場の生々しい映像などは、眠気覚ましに効果的でした。

およそ 1 時間半の講演、最近の演題「健康長寿で百歳めぞう」では 62,898KB におよび、作画におよそ 1 ヶ月かかりました。

水泳歴 25 年もパソコンワークも、認知症の進行を少しでも遅らせる効果があると信じて続けていますが、PC 頼りの欠点は漢字が思い出せない、くわえて勘違い・暗算力低下・

俳優の名前を思い出せないなど、MCI(初期認知症)と自己診断して、高速道や夜間の運転など差し控えています。

交番の若い巡査の巡回で「そろそろ運転免許証を返納しませんか」に戸惑い、ガクッときました。

国交省は年齢により運転免許証の一律返納・取り消し・停止なども検討されているとか。そろそろ考え時です。

(群馬県・高橋正雄・元がんセン中央病院)

会費納入のお願い

今回、会報 66 号とともに振込用紙が同封されている方は、本年度(平成 28 年度)の会費納入をお願いいたします。

平成 28 年度会費：3,000 円

6 月に開催された総会・懇親会参加の皆様は納入済です。3 年間納入がない場合は脱会とみなすこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。

会報原稿の募集

会報は皆様からのご寄稿により成り立っています。近況報告、身近な出来事や情報、自作のイラスト・写真・エッセイなど形式はとくに問いませんので、お気軽にお寄せください。

原稿はできるだけワード、一太郎、エクセルのいずれかで作成し、下記宛メールにて送付してください。

なお、原稿の採否につきましては役員に一任願います。

<原稿送付先>

〒272-0833

千葉県市川市東国分 2-1-26

岩村 義昭

TEL : 047-372-0713

Mail : iwanyosh@kxe.biglobe.ne.jp



海の日 山の日

海の日が施行されたのは平成8年ですから今年で21回目だった。祝日制定の趣旨は「海の恩恵に感謝するとともに、海洋日本の繁栄を願う」とある。祝祭日に海の日を設けている国は日本だけなのである。

一方、山の日の制定趣旨は「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する日」となっている山の日制定議員連盟の総会では、候補として、6月上旬、海の日翌日、お盆前、日曜日の案が出た中で盆休みと連続させやすい8月12日を選択。しかし、8月12日は日本航空123便墜落事故と同日であり、しかも墜落場所が（御巣鷹の尾根）つまり「山」。事故の起きた日をお祝いするのは、違和感があると大澤群馬県知事が日付けの見直しを求めたことを受けて8月11日に決まった。

海のない県（内陸県）の奈良では海の日と同じ7月第3月曜日を「奈良県山の日・川の日」とすることを条例で定めている。

中高年の足は、どちらかと云えば海より山の方に向いているようだが、たまに海水に浸

平成28年度役員氏名

会 長	岩村 義昭	（留任）
副会長	藤川 淳策	（留任）
事務局長	三浦 隆雄	（留任）
会計	渋谷 千春	（新任）
会計補佐	今野 清子	（留任）
役員推薦委員長	大貫 経一	（留任）
会計監査	浅里 功	（新任）
会計監査	木下 忠雄	（留任）
相談役	小原 千秋	（留任）
相談役	宮野 勝秋	（留任）

退任役員



片山紀美代さん
山本優美子さん
おつかれさまでした。

<編 集 後 記>

OB会が発足して35年になりました。これは先輩達の熱意と努力、会員の皆様のご協力とご支援の賜物です。今後ともOB会がずっと長く続くように頑張りましょう。

（記：岩村義昭）

本号編集には、猛暑酷暑に熱いリオ五輪の真っ最中でした。エアコンの効いた部屋で涼しく日本選手の活躍を応援、平和の祭典を楽しむ大いに感動。リオとの時差が12時間あるため、ライブ放映の観戦で寝不足気味の日は続きました。加えて高校野球の甲子園大会も重なり、OB会だよりの編集は、遅々として進まず、・・・。

総会・懇親会での写真が良く撮れていなくて恐縮しています。とにかく、楽しい総会・懇親会そして二次会でした。来年も多数のご参集をお願いいたします。

第44回

関信支部学会関係のお知らせ

総会時、皆様にご協力いただきました熊本地震へのお気持ち、計15,000円を熊本県庁義援金課へお送りしました。
一日でも早い復興を祈りましょう。

9：30～16：30

会場：国立国際医療研究センター
国際医療協力局5F大会議室

学会テーマ：イノベーション

～臨床検査、その先を～

学会長 国臨協関信支部長 峰岸正明

皆様のご幸運ご活躍をお祈りいたします。

(記：三浦隆雄)